総合地球環境学研究所実験施設利用負担金規則

平成 28 年　2 月 23 日制　　定
規則第 84 号
令和　8 年 11 月　9 日最終改正

（趣旨）

第 1 条　総合地球環境学研究所実験施設利用規則（平成 25 年 7 月 23 日制定規則第 82 号。以下「利用規則」という。）第 8 条第 3 項の規定に基づき負担すべき実験施設利用負担金（以下「利用負担金」という。）の額及びその負担方法については、この規則の定めるところによる。

（定義）

第 2 条　「共通機器」とは、実験施設に付帯する機器のうち、研究者等が共同で利用する機器として基盤研究部が管理するものをいう。

（利用負担金の額）

第 3 条　利用負担金の額は次のとおりとする。

一　実験施設を利用する研究所の研究プロジェクト（フルリサーチのみ）は、利用期間に関わらず研究プロジェクトごとに年額 10 万円とする。

二　研究所の研究活動のうち前号に相当する実験施設利用を行うと基盤研究部計測・分析部門長（以下「部門長」という。）が認める研究は、利用期間に関わらず当該研究を主導する組織ごとに年額 10 万円とする。

三　共通機器は別表のとおりとし、その額については、別表に掲げる区分に応じた課金単価により計算したそれぞれの額の合計額とする。

四　所長が特に必要があると認めたときは、実験施設委員会（以下「委員会」という。）の議を経て、利用負担金の全部又は一部を免除することができる。

（利用負担金の決定）

第 4 条　部門長は、毎年度、10 月、1 月、2 月及び 3 月の初旬に、前月末までの実績に基づいて、利用者ごとに前条第 1 項第 3 号に定める利用負担金を集計し、額の決定を行うものとする。ただし、部門長が必要と認めたときは、随時に額の決定を行うことができる。

2　部門長は、前項で決定した額について、委員会へ報告するものとする。

3　第 1 項で決定した額については、研究支援課で予算振替依頼書を作成し、財務課へ提出するものとする。

（負担の方法）

第 5 条　利用負担金の負担は、前条第 3 項で作成された予算振替依頼書を基に、次の各号に掲げる方法によるものとする。

一　研究所における運営費交付金を財源とする予算については、予算振替によるものとする。

二　研究所における寄附金、受託研究、共同研究、受託事業または共同事業については、予算執行振替によるものとする。

三　研究所における科学研究費補助金等預り金として管理する外部資金については、研究所にて発行する請求書により、財務課で指定口座に振込むものとする。

四　研究所外の予算については、研究所にて発行する請求書により定められた期日までに、利用者が指定口座に振込むものとする。なお、振込手数料は、利用者の負担とする。

2　前項二号から四号による負担については、決算の都合上、2 月実績分までを請求の限度とする。

第 6 条　この規則に定めるもののほか、この規則の実施に関し必要な事項は、委員会の議を経て、所長が定める。

附　則

この規則は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

附　則

この規則は、平成 29 年 2 月 1 日から施行する。

附　則

この規則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

附　則

この規則は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

附　則

この規則は、令和 2 年 3 月 1 日から施行する。

附　則

この規則は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。

附　則

この規則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

附　則

この規則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

附　則

この規則は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

附　則

この規則は、令和 6 年 4 月 8 日から施行し、令和 6 年 4 月 1 日から適用する。

附　則

この規則は、令和７年４月１日から施行する。

附　則

この規則は、令和８年４月１日から施行する。

附　則

（施行期日）

１　この規則は、令和８年11月９日から施行する。

（経過措置）

２　この規則による改正後の第３条第１項第３号に規定する別表は、令和９年４月１日以後の共通機器利用に対して適用し、同日前の共通機器利用に対する別表の適用については、なお従前の例による。

別表

2027年4月1日から適用

共通機器課金単価表(2027年度)

装置カテゴリ	装置名	共通機器名(申請書リスト 名)	摘要	課金単価(税込)	測定予定試料・ 時間数推計上の目安・ 備考	設置場所
γ線	ガンマ線スペクト ロメーター	γ線	γ線の分析	2円/100秒	1 サンプルの測定時間: 約72時間	実験室07
重元素 IRMS	表面電離型質量分析装置(TIMS)	TIMS-W-filament-only	ストロンチウム等の同位体:試料作成を含まない	800円/測定	未知試料数×1.1(標準試料込み)	実験室07
		TIMS-W-filament-set	ストロンチウム等の同位体:試料作成を含む	1,500円/測定	未知試料数×1.1(標準試料込み)	
		TIMS-Re-filament-only	ネオジミウム等の同位体:試料作成を含まない	1,600円/測定	未知試料数×1.1(標準試料込み)	
		TIMS-Re-filament-set	ネオジミウム等の同位体:試料作成を含む	2,500円/測定	未知試料数×1.1(標準試料込み)	
		TIMSのみ	利用者選定同位体	3,000円/日	標準物質・ フィラメント は利用者が用意すること	
	表面電離型質量分析装置(TIMS) ※$10^{13}\Omega$アンプを使用	微量TIMS-W-filament-only	微量なストロンチウム等の同位体:試料作成を含まない	800円/測定	未知試料数×1.1(標準試料込み)	実験室07
		微量TIMS-W-filament-set	微量なストロンチウム等の同位体:試料作成を含む	1,500円/測定	未知試料数×1.1(標準試料込み)	
		微量TIMS-Re-filament-only	微量なネオジミウム等の同位体:試料作成を含まない	1,600円/測定	未知試料数×1.1(標準試料込み)	
		微量TIMS-Re-filament-set	微量なネオジミウム等の同位体:試料作成を含む	2,500円/測定	未知試料数×1.1(標準試料込み)	
		微量TIMSのみ	微量な利用者選定同位体	3,000円/日	標準物質・フィラメントは利用者が用意すること	
	高分解能マルチコレクター誘導結合プラズマ質量分析装置(MC-ICP-MS)	MC-ICPMS-only	多元素同位体測定:試料作成を含まない	3,000円/時間	Sr: 未知試料数×1.2(標準試料込み), 10分/測定	実験室07
		MC-ICPMS-set	多元素同位体測定:試料作成を含む	4,500円/時間	Pb: 未知試料数×2(標準試料込み), 15分/測定	
	高分解能マルチコレクター誘導結合プラズマ質量分析装置(MC-ICP-MS)	微量MC-ICPMS-only	微量な多元素同位体測定:試料作成を含まない	3,000円/時間	Sr: 未知試料数×1.2(標準試料込み), 10分/測定	実験室07
		微量MC-ICPMS-set	微量な多元素同位体測定:試料作成を含む	4,500円/時間	Pb: 未知試料数×2(標準試料込み), 15分/測定	
軽元素 IRMS	元素分析装置付き 安定同位体比質量分析計(EA-IRMS)	CN-IRMS	有機物のC, N同位体	87,000円/サイクル	1サイクルでの測定可能数(標準試料込み)は100～400程度(試料による), 備考1・2	実験室08
		CN微量-IRMS	微量な有機物のC, N同位体	87,000円/サイクル	1サイクルでの測定可能数(標準試料込み)は80～350程度(試料による), 備考1・2	
	元素分析装置付き 安定同位体比質量分析計(EA-IRMS)	S-IRMS	無機・ 有機物のS同位体	81,000円/サイクル	1サイクルでの測定可能数(標準試料込み)は100～200程度(試料による), 備考1・2	実験室08
	熱分解型元素分析装置付き 安定同位体比質量分析計(TC/EA-IRMS)	有機物CH-IRMS	有機物のC, H同位体	450円/測定	未知試料数×1.5(標準試料込み)	実験室08
		有機物H-Cr-IRMS	有機物のH同位体(N含有有機物など:比較平衡法)	500円/測定	未知試料数×1.5(標準試料込み)	
		有機物H-Cr-IRMS-UP	有機物のH同位体(N含有有機物など:UniPrep水平衡法)	120,000円/サイクル	1サイクルでの測定可能数は目的により変わるため事前に要相談, 備考2	
	オンラインガス調製/導入システム付き安定同位体比質量分析計(GB-IRMS)	炭酸塩-IRMS	炭酸塩, DICのC, O同位体	250円/測定	未知試料数×1.3(標準試料込み), 13分/測定	実験室04
	水平衡装置付き 安定同位体比質料分析計(水平衡CH-IRMS)	水平衡CH-IRMS	水のH, O同位体	要相談	分析数に依存するため、あらかじめ相談すること	実験室08
	ガスクロマト グラフ 燃焼装置付き 安定同位体比質量分析計(GC/C-IRMS)	GC/C-IRMS	化合物レベル同位体	要相談	分析試料・ 手法により 変動するため、あらかじめ相談すること	実験室08
	デュアルインレット 分析(Dual Inlet-IRMS)	Dual Inlet-IRMS	ガス態の同位体	なし	標準ガスは利用者が用意すること	実験室08
水同位体	水同位体比分析装置(CRDS)	Picarro	水のH, O同位体	400円/測定	未知試料数×1.5(標準試料込み)	実験室10
無機分析	誘導結合プラズマ質量分析装置(ICP-MS)	ICP-MS	無機多元素質量分析	2,500円/時間	未知試料数×1.5(標準試料込み), 10分/測定	実験室08
	誘導結合プラズマ質量分析装置(ICP-MS/MS)	ICP-QQQ	無機多元素質量分析	2,500円/時間	未知試料数×1.5(標準試料込み), 10分/測定	実験室10
	誘導結合プラズマ発光分光分析装置(ICP-AES)	ICP発光	無機多元素同時定量	1,500円/時間	未知試料数×1.3(標準試料込み), 5分/測定	実験室10
	イオンクロマト グラフ(IC)	イオンクロ	溶液中の無機イオン濃度	400円/測定	未知試料数×1.3(標準試料込み)	実験室10
前処理等	マイクロ波試料分解装置	マイクロ波分解	ICP-MS等の試料の前処理	なし	備考3	実験室06
	低温灰化装置	低温灰化	揮発性無機元素の損失を 抑えた灰化処理	なし	備考3	実験室11
	マイクロダイセクター	ダイセクター	マイクロスケールでの試料切断・ 回収	なし	備考3	実験室03
	マイクロドリル_ジオミルシステム	Geomil	マイクロスケールでの試料切削・ 回収	なし	備考3	実験室03
	試料切断研磨装置	Discoplan	岩石等の固体試料の切断および研磨	なし	備考3	実験室17
	試料粉砕装置ミ キサーミ ル	ミ キサーミ ル	少量の試料の粉砕	なし	備考3	実験室17
	試料粉砕装置マルチビーズショッカー	ビーズショッカー	少量の試料の粉砕	要相談	利用内容によっては課金が発生することがあるため、あらかじめ相談すること	実験室17
	多機能顕微鏡	顕微鏡	組織や構造の観察	なし	備考3	実験室03

備考1:CN-IRMS, CN微量-IRMS, S-IRMSおよび有機物H-Cr-IRMS-UPは, 装置の立ち上げ回数(サイクル)に応じた課金となっている. 分析数(標準試料込み)が少ない場合は, 他の利用者と1サイクルをシェアして利用することも可能である. シェア利用を希望する場合は, 申請時にその旨を明記すること. 詳細は, 毎回の装置利用申請後, 計測・分析部門と相談の上決定する.

備考2:少数測定の利用申請については, ヘリウム需給状況を鑑みて受け入れの可否を判断する.

備考3:試料前処理に用いるものであるため, 単独での課金は発生しない.